

【 臨床研究に関する情報の公開 】

前立腺癌で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	経尿道的尿路碎石術における術前留置尿管ステント培養の有用性の検討
2. 研究の対象者	2016年4月1日から 2024年3月31日の間に、当院の泌尿器科において腎結石または尿管結石と診断され経尿道的尿路碎石術を受けられた方
3. 研究期間	令和4年10月1日 ～ 令和6年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 泌尿器科 研究責任者：泌尿器科 青山 輝義 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	経尿道的尿路碎石術術後の腎盂腎炎、敗血症は合併症の中で重要なものの一つであり、尿管ステント膀胱端の培養陽性がリスク因子として報告されている。しかし、尿管ステント腎盂端の培養や腎盂尿との相関についての報告は少ない。そこで今回、当院における尿管ステント培養について検討を行い、今後の治療改善に役立てるための基礎資料とする。
6. 研究の方法	電子カルテ上で、経尿道的尿路碎石術を受けられた方の転帰と、それに影響を与えると考えられた因子との関係を検討する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	電子カルテ上の年齢、検査値（血液生化学検査）、画像検査結果、病理検査結果、イベント（治療介入の有無やそれまでの期間）
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。廃棄については、研究発表後5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 泌尿器科 坂元 宏匡
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 泌尿器科 坂元 宏匡 電話：06-6458-5821（代表）